



2018・3・11

第 299 号

101-0065 東京都千代田区

西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

3000万署名の運動の経験交流しあって

九条の会「運営委員会」開催

九条の会事務局 3月7日、首都圏の地域会と分野別の会を対象にした「運営委員会」を開き、3000万署名達成の最終盤にむけての飛躍のステップに位置づけている4月7日の集会成功のための意見交換をするとともに、各地の取り組みを交流しました。

交流・討論に入るに先だって小澤隆一事務局員が安倍9条改憲の問題点を9点にわたって報告しました。(レジュメを後掲)

交流・討論では、15の会から発言がありました。そのいくつかを紹介します。

<神奈川／おだわら九条の会> 日蓮宗のある寺の住職は、鎌倉より寺数が多い小田原の寺の全部に署名用紙などを送って署名を呼びかけている。西湘地域では、住職を入れて寺で事務局会議もしている。立憲民主党も署名を配布している。市民アクションを作ったことで全体の様子が見えやすくなった。

<九条かながわの会> 横須賀アクションが交流集会をもって3000万署名の達成をめざす。憲法九条大和の会は、著名人を掲げた署名のチラシを封に入れ、市内に何

安倍9条改憲 NO！

3000万署名達成へ
——九条の会集会

◇日時 4月7日(土) 14時00分

◇会場 東京都北区 北とびあ

◇内容

*事務局報告 事務局長・小森陽一

*呼びかけ人・世話人からの訴え

澤地久枝／愛敬浩二／朝倉むつ子／

池内了／池田香代子／伊藤千尋／

清水雅彦／山内敏弘

*各地から署名の取り組み報告

◇参加費 無料(要事前申し込み)

万部も配布した(地域ローラー作戦)。根岸線沿線九条の会は、小さな会がいくつかあるが日にちを決めて集まって宣伝行動している。これらを含め良い話があれば4・7集会で報告させていただきたい。

<埼玉／わらび九条の会> 申込制というのは初めて知った。行こうと思っている人はたくさんいると思うので、それがわかれば申し込むのでは。会としては駅頭で毎日署名活動を、といってもたいへんなこと

なので、車で、親しみやすい曲（ふるさと）のメロディを流しながらこの町の九条の会がやっていますといった宣伝を考えている。

＜東京／ねりま九条の会＞ 地域から共同の運動を強めようとの訴えを受けて、24の地域に九条の会ができた。地域九条の会連絡会が2年ほど前からもたれている。

安倍9条改憲の危険性については地域の70%以上に知らさなければと、1万件のポスティング。返信用封筒の表（ねりま九条の会宛て）裏（署名取組み団体としての地域九条の会名）印刷したものを、署名用紙に同封し、2人組で撒いた。250の返信が届き、1000名近くの署名がされている。また各地域で憲法カフェ、学習会、映画会、語る会なども、行われるようになった。

地域のみみんなに見える活動をと、1.7キロのデモ行進を企画したところ、予想に反し、100人も集まった。沿道からの声援もあった。

集計では、581の返信が戻り、5300人の署名がされている。

＜千葉／浦安九条の会＞ 1月に憲法カフェ学習会、2月に自由発言の学習会を行った。4・7集会1300人の性格付けが曖昧。

＜マスコミ文化九条の会＞ 現在会員は500人くらい、8つの九条の会がある。

呼びかけ人19名の方が銀座で揃って署名活動しているところを、テレビで流してもらおうとかして、地元でしこしこやっている署名活動と結びつくシカケを考えてほしい。署名の取組みがもっと知られるように、一大デモンストレーションを考えたらどうか。

＜埼玉／越谷九条の会＞ あっちの組織こっちの組織と飛び出して205の署名を集めた。自分で目標を持ってやらないと集ま

らない。50とか100筆のチャレンジャーを作り、競争する。法事、クラス会なども対象に。自慢できるような雰囲気作る。

安倍9条改憲

9つのウソとごまかしを打ちやぶる

九条の会事務局 小澤隆一

＜①9条1・2項を「維持」して、自衛隊を明記する「だけ」？＞ ←「自衛隊明記」で9条（とくに2項）は死文化する。「自衛隊明記」でしたい（できる）ことは現安民法制を超える自衛隊の海外出動

＜②自衛隊の「任務・権限は変わらない」？＞ ←「憲法に明記」すれば自衛隊の任務・権限は変わる（拡大する）可能性大
さもなければ改憲する必要なし（立法事実がない）

＜③「フルスペックの集団的自衛権」は行使しない？＞ ←そのことを憲法に明記しない限り行使可能 「自衛」概念の広範さ 「自衛」には個別・集団両方含まれるのが世界標準

＜④「自衛隊違憲」論争に終止符を打つ？＞ ←論争は終わらない（とくに2項を残せばなおさら） 憲法学者は黙っていない 「第二の天皇機関説事件」でも起こすつもりか？

＜⑤シベリアンコントロールをするから安心？＞ ←シベリアンコントロール規定こそ曲者 憲法に軍事が堂々と入り込む
南スーダン「殺し殺されず」に帰還、改憲後は憲法と首相が「死んでこい」と命ずる

＜⑥「自衛隊ありがとう」だから憲法に明記しよう？＞ ←みんなが感謝している

のは災害救援の自衛隊 改憲と海外派兵拡大で自衛隊の災害救援はむしろ阻害・縮小

＜⑦「北朝鮮の脅威」に対抗するための9条改憲？＞ ←北の核・ミサイルは体制存続と対米交渉がねらい 日本の軍拡は北の軍拡を促すだけ 日本も巻き込んだ第二次朝鮮戦争を回避するために9条に基づく平和外交を

＜⑧いざというときはアメリカが守ってくれる？＞ ←アメリカのアジアで起こす戦争に巻き込まれる方が心配 アジア不戦の誓いこそ大事 自衛隊は戦時指揮権を（密約で）アメリカに握られている

＜⑨2020年東京五輪を新しい憲法で迎えるよう？＞ ←先に戦争ないし戦争準備をしたら「幻の1940東京五輪」の二の舞ではないか？

県内の改憲反対勢力勢ぞろい

【群馬県／県民アクション】 群馬県前橋市内で2月24日、「安倍9条改憲NO！群馬県民アクション」キックオフ集会が開かれ、会場いっぱいの450人が参加しました。集会は、戦争をさせない1000人委員会・群馬、群馬県憲法共同センター、ぐんま市民連合へいわの風、「九条の会」群馬ネットワークの4団体実行委員会と42人の呼びかけ人によって開かれたもの。

集会では、角田義一共同代表が「安倍改憲は絶対に許せない、今こそ立ち上がる時、国会発議をさせないことが最重要です」とあいさつ。内田雅敏弁護士が記念講演し、安倍首相による集団的自衛権「閣議決定」、戦争法や共謀罪の強行、9条改憲への姿勢を鋭く批判し、安倍改憲を許さない国民の

たたかひの重要性について語りました。

4団体からの発言では、駒井實さん（藤和グループ・医師）が「憲法は日本だけのものではなく世界のもの」と強調。新婦人の吉田寿美子さんは会場前スタンディング行動の参加者や横断幕と一緒に登壇し、「地域から『改憲発議はさせない』女性の力を示したい」と決意を語りました。

かいがや九条の会の飯田至弘さんは地域での署名運動の実践を紹介。ママの会ぐんまの鎌田泉さんは「平和を守るのは私たち」と発言し会場の大きな拍手に包まれました。

立憲民主党の長谷川嘉一衆院議員、日本共産党の小菅啓司県委員長、社民党の南雲鋭一副幹事長、黒沢孝行県議（民進党群馬県総支部会長）が連帯と決意を述べました。

集会は「安倍改憲と国会発議をやめさせよう」アピールを採択しました。

多彩な人々が9条への思い込め

【静岡県焼津市／市民アクション・焼津】 静岡県焼津市で3月3日、「安倍9条改憲NO！全国市民アクション・焼津」スタート集会が開かれ、50人が参加しました。市内9条の会などの共同が発展したもので、元市長、企業経営者、牧師、医師など10人が共同代表となりました。

パネルディスカッションには、清水泰・元焼津市長、杉村征郎・杉村精工会長、鈴木裕子・NPO法人障害者活動支援団体げんきむら副理事長、高梨勝昭・高梨産業社長、安原実・静岡大学名誉教授、大川鉄男・焼津南ロータリークラブ会長が参加。

清水氏は、市長時代に核兵器廃絶の署名を持ち国連に行ったと報告。「一步一步輪を

広げ、9条を守っていこう」と訴えました。

杉村氏は、4歳のころ母親と一緒に空襲から逃げたことを紹介し、「米国の戦争に自衛隊を参加させる悪だくみを阻止するには、9条を守りいかすこと」と語りました。

高梨氏は、日本政府の開発援助の仕事で南方の島々に行き、日本が悲惨な戦争をしてきたことを痛感したと発言。「改憲を許せば再び徴兵制や私有財産の収奪を認めることになる」と反対を呼びかけました。大川氏は、第五福竜丸の母港の市民として核兵器廃絶の思いを述べました。

下村昌子事務局長は「憲法9条を守り抜くために、3000万署名を焼津市で3万人分集めきろう」と訴えました。

高校生に訴えることを重視し

【青森県弘前市／憲法9条つがる女性の会】 「つがる女性の会」は2月26日、弘前高校正門前で3000万人署名に取り組みました。「LOVE 平和憲法9条」と書かれた手作りポスターを掲げ、会員8人と「9ちゃん」と名付けられた犬が参加しました。

学習会を続け安倍9条改憲阻止への思いを深めてきた同会。「高校生にも訴えたい。もっと署名を広げよう」との提案を受け討論し、今回の高校前行動が実現しました。

この日、弘前大学医学部の試験会場になっていたため在校生の姿はありませんでしたが、面接試験を終えた受験生たちへ「お疲れさま」と元気に声をかけ、3000万人署名を訴えました。

遠く、兵庫や神奈川、東京、茨城、栃木、岩手から来た受験生と対話になりました。

受験生の一人は、署名への呼びかけに立

ち止まったものの、すぐには署名せず、考える時間を取りました。「戦争はだめだよ」と語りかけると、「うん、うん」とうなずき、ペンを握り署名しました。

チラシ一枚にも最大限の工夫

【愛知県／あいち九条の会】 あいち九条の会が2月24日、「かがやけ九条 ひろげよう憲法を守る話と輪」と結成13周年のつどいを名古屋市中区で開催し、会員・市民ら140人が参加しました。

代表世新人の内河恵一弁護士は、北朝鮮への安倍政権の対応について「アメリカ以上に圧力一辺倒で対話の姿勢を見せない」と批判し、「元気にたたかい、日本の平和を70年以上守ってきた憲法に恩返ししよう」と話しました。

元中国大使・丹羽宇一郎氏が「東アジアの平和と憲法九条」と題して講演。過去の戦争は偶発的に起きたものが多数だと述べ、「憲法9条『改正』は戦争に自ら近づいていくもの。国家同士は長年の対話努力によって信頼がうまれる」と話しました。

本秀紀名古屋大学院教授は、安倍9条改憲のたくらみと3000万人署名の意義と役割について講演しました。加藤洪太郎事務局長が活動報告し、今年の運動方針を提案。

「九条の会の原点に立ち返り、改憲阻止を草の根からひろげよう」と呼びかけました。

各地の活動が交流され、「6000戸以上へのニュース配布を年4回、12年続けてきた。改憲発議阻止の力にしたい」「ビラに硬い言葉を使うと拒否され見てもらえない。まず続んでもらおうと試行錯誤で工夫している」などの意見が出されました。